

# 中国地域港湾の中長期構想

国土交通省 中国地方整備局 港湾空港部

令和3年2月



### 背景

近年、中国、東南アジア諸国等の新興諸国経済の台頭とそれと連動したグローバルバリューチェーンの拡大・深化に見られる生産拠点の世界的分散という形で産業集積パターンが大きく変化しています。それに伴い新興諸国との間の資源・エネルギー獲得競争が激化しています。また貨物輸送のみならずアジアにおけるクルーズ市場も急拡大しています。一方で環境問題の深刻化から低炭素社会への移行が求められるとともに、日本の少子高齢化の進行によって消費動向が変化し、また産業全般に労働力不足が顕在化・深刻化しています。このように我が国港湾を取り巻く情勢は急激かつ質的に変化しています。

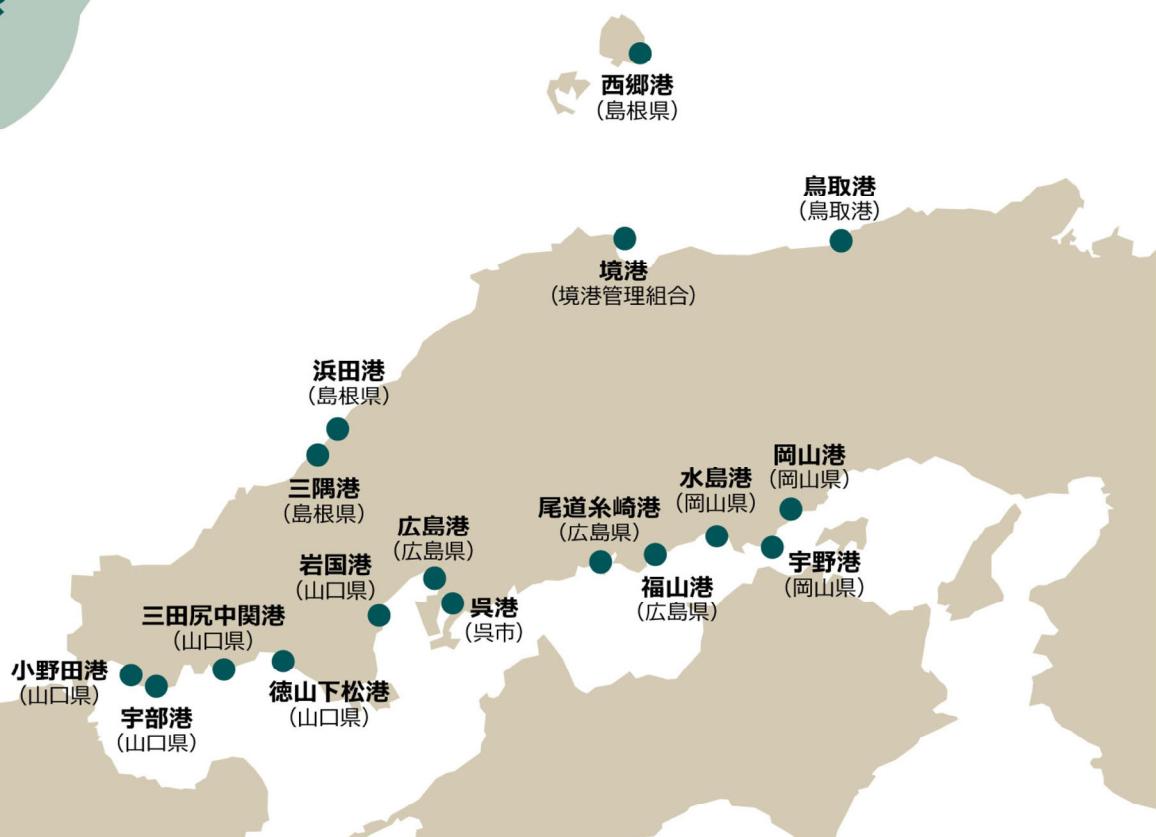
今般、こうした国内外の状況変化と中国地域港湾の特色を踏まえ、地域経済・産業の発展や生活の質の向上を長期にわたって持続させるために中国地域港湾が果たすべき役割やそのために必要な主要施策を「中国地域港湾の中長期構想」としてとりまとめることとしました。

### 目的

「中国地域港湾の中長期構想」は、各港湾の官民関係者に港の将来像及びそれを踏まえた短期的な施策を検討する際のたたき台として活用して頂くことを目的としています。

### 対象

対象港湾は、中国地域の国際拠点港湾及び重要港湾の計 17 港湾です。



# 中国地域港湾の中長期構想の骨子

## 中国地域港湾を取り巻く現況・課題

### 社会 経済

- 北東アジアと近接
- 西日本の中心に位置し、近畿・四国・九州と隣接
- 空港・港湾・鉄道・道路による国内外・中国地域内の輸送ネットワークを形成
- 人口は 734 万人で全国シェア 5.8%
- 人口比に対して製成品出荷額の全国シェアは 8.2% と高水準

### 産業 物流 生産性 向上

- 4港が国際バルク戦略港湾に選定され、北東アジアとの定期コンテナ航路が充実
- 総取扱貨物量は一定の水準を確保している一方で、コンテナ取扱貨物量は増加傾向
- 全国トップクラスの農業算出額を誇る名産品が複数存在し、コンテナによる農水産物・食品の輸出を実施
- 木材・木材製品の輸出拡大に向けた取組の進展

### 観光 交流 環境

- 世界的に認められる自然環境・歴史・文化等の資源を有する
- 全国の約 20% を占める有人離島が存在
- 港湾と空港、鉄道、島嶼部等との近接性を活かした広域周遊観光ルートの形成が進展
- 日本人観光客・訪日外国人客ともに人口比に対する全国シェアは低い

### 安全 安心

- 南海トラフ巨大地震に対しての被災リスクは他の港湾と比べて相対的に小さいが、各港で予想最大震度 6 弱以上を伴う地震動が想定
- 台風・豪雨災害や高潮等により臨海部の浸水や航路の埋塞等が発生
- 土砂災害危険箇所が集中

- 濑戸内海側は自動車・造船等の加工組立型産業や鉄鋼・石炭等基礎素材型産業、日本海側は電子部品・デバイス・電子回路等の産業が盛んであり、瀬戸内海側臨海部には複数のコンビナートが形成

- EC 市場拡大に伴う貨物の小口化・多頻度化の進展
- SDGs の浸透に伴う持続可能性の重視

- バルク船及びコンテナ船の大型化が年々進展
- 脱炭素社会の実現に向けて再生可能エネルギーの導入促進や次世代エネルギー拠点の形成を推進
- 第4次産業革命により物流分野でも、IoT・ビッグデータ・AI 等の活用による物流システム全体の生産性向上
- ドライバー不足の深刻化が懸念される中、日本海側の国内海上輸送網にミッシングリンクが存在

- 外航・内航ともにクルーズ船の寄港回数は近年増加傾向にあるが、新型コロナウイルスの影響により 2020 年のクルーズ船の寄港回数は激減
- 28 のみなどオアシスを拠点に各種賑わい関係の取組を実施
- 浮遊ゴミの回収や人工干潟の造成、海岸・砂浜の保全の推進

- 平成 30 年 7 月豪雨では、航路啓閉・緊急物資輸送・給水支援・入浴・洗濯支援、陸路の寸断に伴う船舶による代替輸送を実施
- 耐震強化岸壁の 42% が未整備
- 港湾海岸堤防等の 39% が計画高未整備、53% が耐震化未整備
- 港湾施設の老朽化が進行
- 港湾建設・維持管理を担う人材不足の顕在化

## 将来を見据えた中国地域港湾の主な論点

### 論点I 中国地域の 産業を支える 資源・エネルギー の受入・供給 拠点の形成

- 資源・エネルギーの受入・供給拠点における港湾機能の強化
- 次世代エネルギーの受入・供給拠点の形成と港湾機能の強化
- バルク船の大型化への対応

### 論点IV 港湾と背後地と の連携による 観光・交流機能 の強化

- クルーズ需要の増大やクルーズ船の大型化への対応と受入環境の向上
- 空港・鉄道等とのネットワークを活かした、みなどを核とした広域周遊観光の推進
- 魅力的なぎわい空間の形成
- With コロナ・After コロナへの対応

### 論点II 中国地域の 経済・産業発展 のための グローバルサプライ チェーンを支える 国際海上輸送 網の構築

- 中国地域の港湾間や阪神港との連携等による更なる輸送網の充実
- 農林水産物・食品の輸出拡大に向けた港湾施設の整備
- 情報通信技術等の活用による規模・条件に即した物流生産性の向上

### 論点V 港湾・物流活動 のグリーン化

- 持続可能な社会の実現に向けた環境負荷の低減
- 海域環境の保全・再生・創造

### 論点III 持続可能で 新たな価値を 創造する 国際海上輸送 網の構築

- 内航輸送網の拡充
- 情報通信技術等の活用による規模・条件に即した物流生産性の向上
- 離島航路の維持・拡充

### 論点VI 大規模災害時 における 代替輸送機能 の確保・国土 強靭化

- 広域連携による港湾の強靭化
- 大規模災害時の港湾機能の確保
- 港湾施設の戦略的・効率的な維持管理の推進

目指すべき  
基本理念

世界に誇る多種多様な資源・産業等の個性を礎に国内外の交流・交易を促し、西日本経済を支え世界と地域とを繋ぐ中国地域港湾

中国地域港湾の目指すべき将来像・方向性

将来像Ⅰ  
産業・物流・  
生産性向上

アジア地域及び国内他域との交流・交易により、地域経済の持続的発展を支える中国地域のゲートウェイ

- 方向性 I 国内屈指の地域産業の成長に資する西日本を牽引する資源・エネルギーの受入・供給拠点の形成
- 方向性 II アジア諸国との物流拠点として中国地域のものづくり産業のグローバルサプライチェーンを支える国際海上輸送ネットワークの構築・拡充
- 方向性 III 近畿・四国・九州との結節点である地理的特性を活かした国内海上輸送ネットワークの構築・拡充

将来像Ⅱ  
観光交流・  
環境

環境にやさしく世界中の人々を惹きつける多種多様な資源をネットワークさせる中国地域のゲートウェイ

- 方向性 IV 中国地域の個性ある資源を活かした港湾と背後地とが連携する観光・交流機能の強化
- 方向性 V 港湾・物流活動のグリーン化と日本海・瀬戸内海の美しい海域環境の保全・再生・創造

将来像Ⅲ  
安全・安心

新たな脅威に打ち勝つ  
安全・安心な中国地域を創造するゲートウェイ

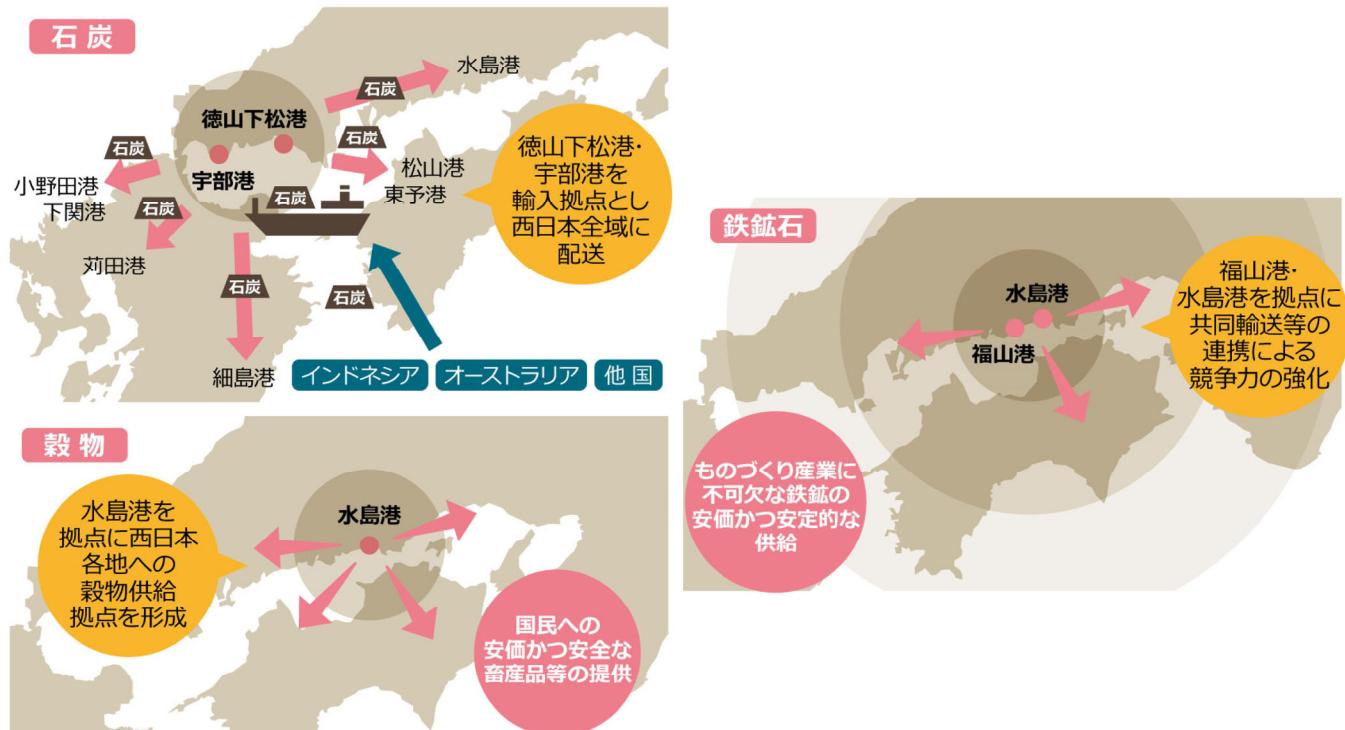
- 方向性 VI 日本海・瀬戸内海の双方に面する特性を活かした大規模災害時に備える港湾の強靭化と戦略的・効率的な維持管理の推進

# 国内屈指の地域産業の成長に資する西日本を牽引する資源・エネルギーの受入・供給拠点の形成

臨海部コンビナートに代表される基礎素材型産業の集積を活かし国際バルク戦略港湾を中心とした港湾機能の高度化

古くからのエネルギー拠点として次世代エネルギーへの対応を推進

## 国際バルク戦略港湾政策の深化



## 次世代エネルギー拠点の形成



再生可能エネルギー・新エネルギーの受入拠点の形成

再生可能エネルギー・新エネルギーへの転換の促進

温室効果ガスの削減・抑制



# アジア諸国との物流拠点として中国地域の ものづくり産業のグローバルサプライチェーンを支える 国際海上輸送ネットワークの構築・拡充

- 戦略 I** アジア市場に近接し西日本の中央に位置する地理的な優位性と  
ものづくり産業の集積を活かした、西日本経済圏の拠点となる海上物流ネットワークの拡充
- 戦略 II** 海外でも評価される各地域の誇る農林水産物・食品の輸出拡大
- 戦略 III** 西日本を代表する国際拠点港湾と背後地域を支える重要港湾の利便性向上に向け、  
情報通信技術等を活用した適正技術と担い手確保の両輪による持続可能で高度な  
コンテナターミナルの実現

## 現代版北前船構想

現代版北前船構想のイメージ



北前船の経路

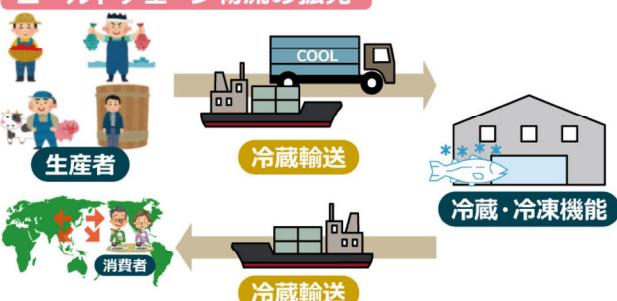


## 農林水産物・食品の輸出

各地域の特産品の例

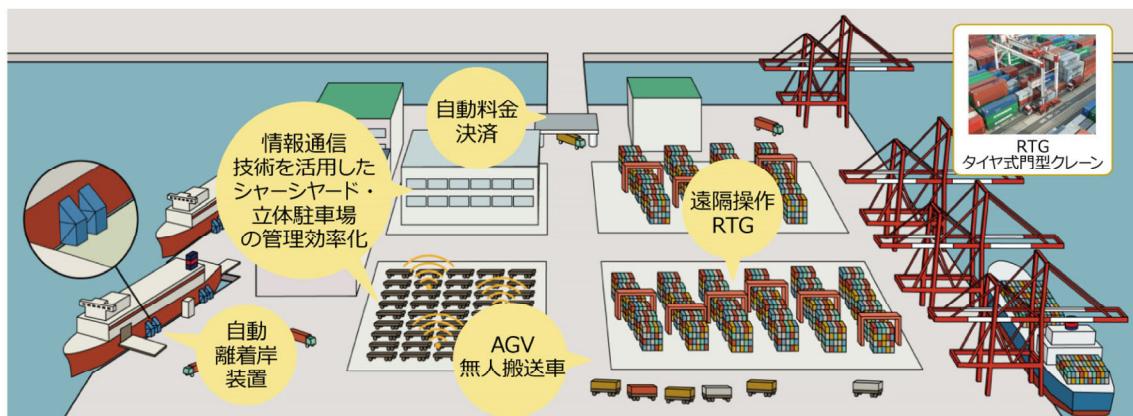


コールドチェーン物流の拡充



資料：「統計データでみる中国四国農林水産業の概要（R2.11）」  
中国四国農政局をもとに作成

## 適正技術と担い手確保の両輪による持続可能で高度なターミナルの実現



出典：国土交通省「港湾の中長期政策『PORT2030』」

# 近畿・四国・九州との結節点である地理的特性を活かした国内海上輸送ネットワークの構築・拡充

戦略

I

トラックドライバー不足の対応とモーダルシフトの推進のための近畿・四国・九州を結節する複合一貫輸送網の構築・拡充

戦略

II

西日本の中間に位置する地理的特性を最大限に発揮する、情報通信技術等を活用した適正技術と担い手確保の両輪による持続可能で高度な内貿ユニットロードターミナルの実現

戦略

III

島嶼部の日常生活や産業活動を支える航路の維持・拡充



フェリー



RORO 船

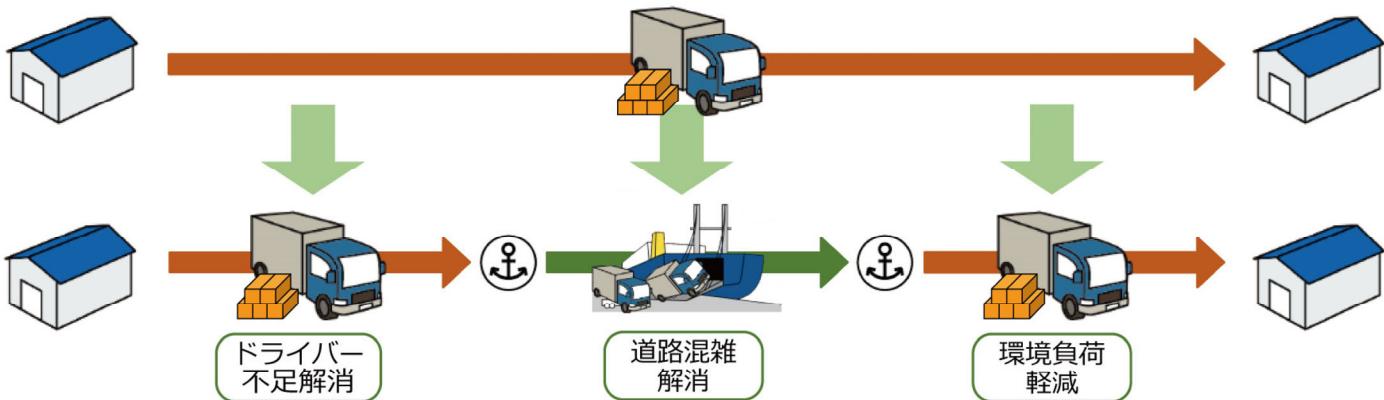
## 複合一貫輸送網の構築・拡充

### 現在の内航フェリー・RORO 航路



資料：「2020年版海上定期便ガイド」内航ジャーナル株式会社  
「2020年度版パンフレット（長距離フェリー）」日本長距離フェリー協会とともに中国地方整備局作成

## モーダルシフトの推進



## 適正技術と担い手確保の両輪による持続可能で高度なターミナルの実現

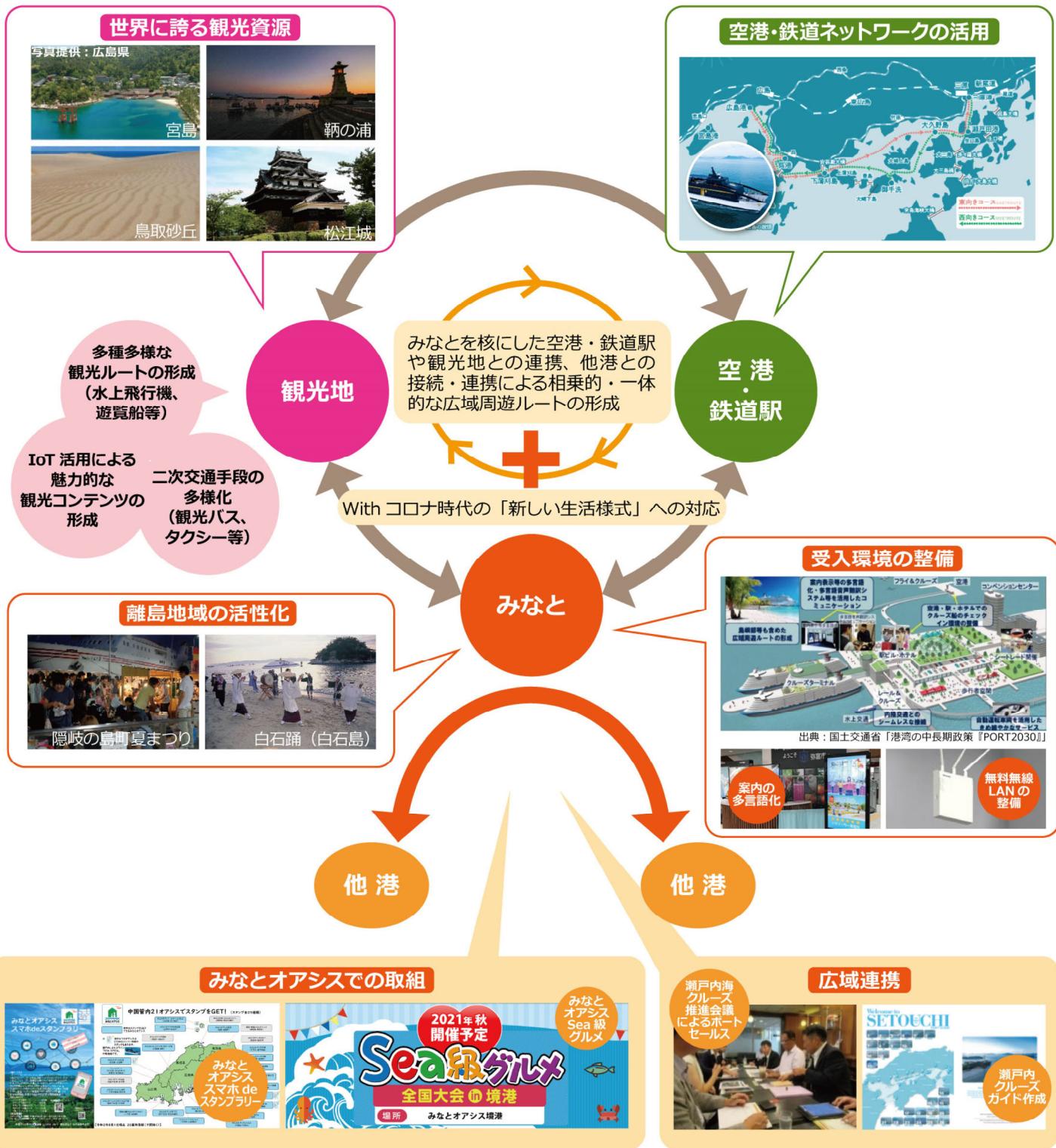


出典：国土交通省「港湾の中長期政策『PORT2030』」

# 中国地域の個性ある資源を活かした 港湾と背後地とが連携する観光・交流機能の強化

- |   |  |
|---|--|
| <b>I</b><br><span style="color: red;">戦略</span><br><b>多島美等の世界的に認められる豊富な観光資源を活かしたクルーズ拠点の形成</b>       | <b>III</b><br><span style="color: red;">戦略</span><br><b>島嶼部特有の美しい自然環境・歴史・文化を活かした観光促進による離島地域の活性化</b>  |
| <b>II</b><br><span style="color: red;">戦略</span><br><b>特色ある観光資源、島嶼部や空港・鉄道とのネットワークを活かした広域周遊観光の推進</b> | <b>IV</b><br><span style="color: red;">戦略</span><br><b>With コロナ時代の「新しい生活様式」に対応した体制の確保と観光・交流拠点の形成</b> |

## みなとを核とした広域周遊観光





# 港湾・物流活動のグリーン化と日本海・瀬戸内海の美しい海域環境の保全・再生・創造

戦略

I

持続可能な社会の実現に向けた港湾・物流活動のグリーン化

戦略

II

比類のない美しさ・豊かさを誇り後代に継承すべき日本海・瀬戸内海の海域環境の保全・再生・創造

## 海域環境の保全・再生・創造

リフレッシュ  
瀬戸内

地域住民による海浜の清掃美化活動を通じ美しい瀬戸内の保全

海岸・砂浜保全



浚渫土砂を有効利用したサンドリサイクルや突堤・潜堤等の整備、予測を重視した順応的な砂浜管理等による海岸・砂浜の保全

干潟造成、  
ブルーカーボン  
生態系の活用

自然浄化機能の向上による海域環境の保全、親水性向上による自然と共に存した豊かな生態系ネットワークの形成

浮遊ごみ回収



瀬戸内海に浮遊するごみの回収による船舶の安全性確保や海域環境の保全

### 海域環境の保全・再生・創造の波及効果

海水浴やマリンスポーツ、散策、観光名所として多くの人が活用



写真提供：光市

地域資源の  
魅力向上

豊かな地域資源を活かした特色ある産業の振興



江田島のカキ養殖

地域の  
産業振興

ベニスワイガニの水揚げ

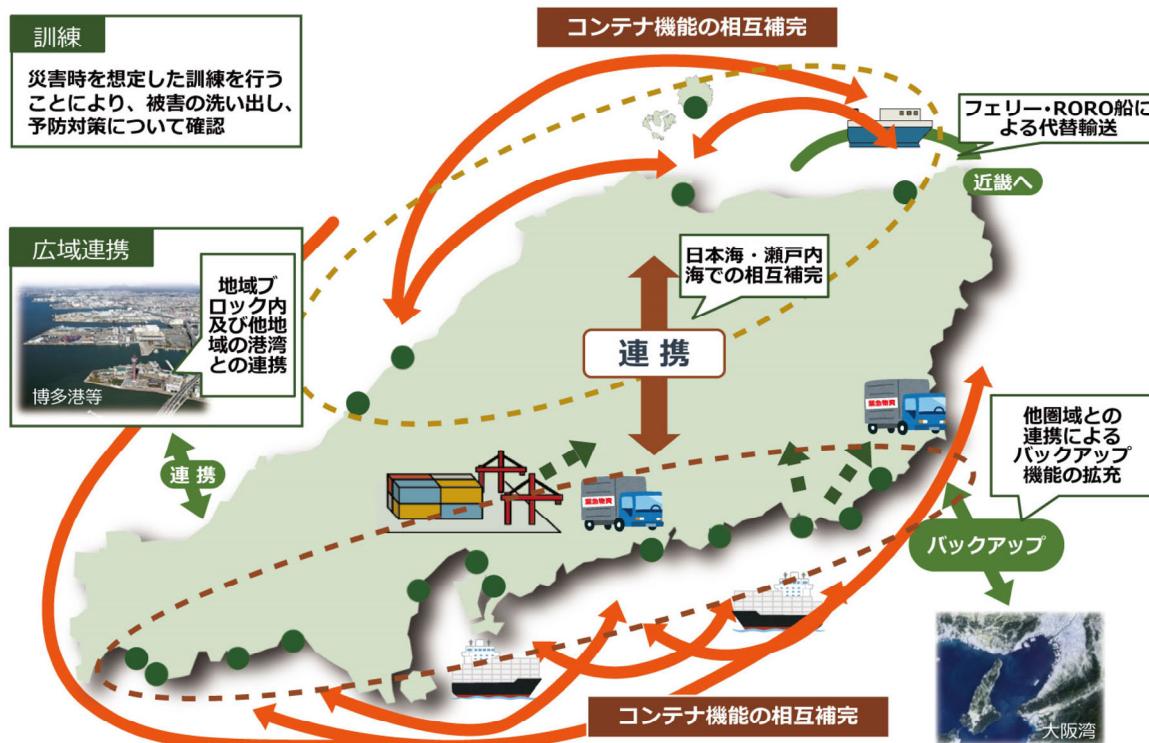
## 港湾・物流活動のグリーン化のイメージ



# 日本海・瀬戸内海の双方に面する特性を活かした大規模災害に備える港湾の強靭化と戦略的・効率的な維持管理の推進

- 戦略 I** 南海トラフ巨大地震のリスクが少なく日本海・瀬戸内海の双方に港湾を有する特性を活かした港湾間・他圏域のバックアップ機能の確保
- 戦略 II** 大規模災害に備えた連携体制の確立と耐震強化岸壁等の防災拠点の整備による港湾の強靭化
- 戦略 III** 情報通信技術等を活用した戦略的・効率的な維持管理・更新、老朽化した施設の利用転換の推進

## 広域連携による港湾の強靭化



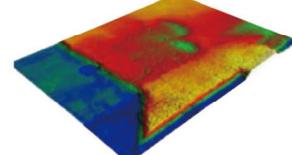
## 港湾施設の整備（嵩上げ・補強と多重防護）



## 維持管理分野等での情報通信技術活用による生産性向上



浚渫工における3次元測量



# **中国地域港湾の中長期構想【概要版】**

2021年2月発行

国土交通省中国地方整備局港湾空港部

〒730-0004

広島県広島市中区東白島町 14 番 15 号 NTT クレド白島ビル 13 階

TEL 082-511-3905 FAX 082-511-3910

ホームページ : <http://www.pa.cgr.mlit.go.jp/>

本文 : <http://www.pa.cgr.mlit.go.jp/shigoto/kousou.html>

